

サイバーインシデント対応勉強会in山口

～サイバー攻撃への対応方法・手順の解説と演習～

地域の中小企業は、サプライチェーンの一翼を担うなど重要な役割を果たしていますが、大企業に比べてサイバーセキュリティ対策が十分でない指摘されており、サイバー攻撃を受けた際に迅速・適切に対応するためには、セキュリティインシデントの発生を前提とした体制を構築するとともに、インシデントへの対応方法や手順を理解しておくことが重要となっています。

今般、中国地域の企業、団体等の経営層、セキュリティ責任者及び運用担当者等を対象に、「サイバーインシデント対応勉強会in山口」を開催し、中国地域の中小企業等のセキュリティレベルの底上げやサイバーセキュリティの人材育成に資することとします。

◆開催日時：令和3年 **2月25日(木)** 13:30～16:30

◆会場：YIC Studio 2F 講堂（山口市小郡黄金町2-24）

（JR新山口駅南口） ※駐車場がありませんので公共交通機関でお越しください

◆主催：中国総合通信局、中国経済産業局、情報通信研究機構(NICT)
中国情報通信懇談会、中国地域サイバーセキュリティ連絡会

◆共催：山口県警察本部

参加費
無料
先着50名

※新型コロナウイルス感染症緊急事態措置の延長に伴い、実施内容を変更しました。

プログラム

講師：情報通信研究機構ナショナルサイバートレーニングセンター

第1部「サイバー攻撃とインシデント事例」（説明・解説）

- ・最近のサイバー攻撃とその被害について
- ・中小企業へのサイバー攻撃（サプライチェーン攻撃）
- ・インシデントへの備えと対応

第2部「インシデントハンドリングとCYDERについて」（演習）

- ・インシデントハンドリングとは
- ・CYDERの紹介
- ・CYDER2019の教材を使ったインシデントハンドリング体験演習
- ・CYDERデモ体験(新型コロナウイルス感染症緊急事態措置の延長に伴い中止)

※CYDER：NICTが有する大規模サーバー群「StarBED」上に大規模組織のネットワーク環境を疑似に構築し、その上でサイバー攻撃を擬似的に発生させて演習を行う地方公共団体等を対象とした実践的サイバー防御演習です。

新型コロナウイルス感染症対策として、マスクの着用、検温、消毒、座席の間隔の確保等にご協力願います。

参加申込要領

①所属②氏名③連絡先を記入の上、以下のアドレスあてメールでお申し込みください。

■新型コロナウイルス感染症緊急事態措置の延長に伴い、講師には東京からリモートで講演頂きます。

申込期限：2月19日(金)17時
(定員に達し次第締め切ります。)

chucyber@soumu.go.jp



※いただきました個人情報、中国総合通信局で適切に管理いたします。
また、本勉強会終了後は、速やかに処分します。

お問合せ先 総務省中国総合通信局 サイバーセキュリティ室 TEL：082-222-3395